



上天草市立上天草総合病院

地域医療連携通信

上天草総合病院理念
信頼される地域医療
基本方針

1. 私達は、患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたところあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療支援部(直通)

電話:0969-54-7373 FAX:0969-62-1547

住所:866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話:0969-62-1122(代) FAX:0969-62-1546(代)

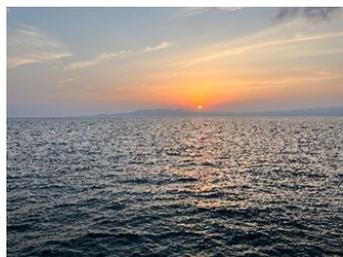
URL: <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>Eメール: kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp

発行責任者:地域医療支援部長 細川 貴規



上天草市立湯島へき地診療所

所長 空田 健一



湯島は、有明海に浮かぶ小さな離島で、面積0.52 km²、周囲約4 km、起伏が激しく坂が多い島です。島内に公共交通機関はなく、信号機もありません。

島外との交通機関として、定期船が1日5往復しています。人口は約260人、島民の姓は「渡邊」「松尾」「森」「高橋」「古賀」で大半を占めます。小学生が6人、中学生は2人です。

高齢化率は住民基本台帳によると約59%ですが、住んでいる人に限るともっと高いです。人口減で採算が合わず、介護サービス事業所がありません。地元のヘルパーさんも最近やめられ、不在となりました。

サービスとしては、大矢野町の南風苑によるデイサービスが毎週土曜日のみ湯島公民館内です。離島高齢者見守り事業としての配食サービスがあります。Crutoの訪問リハビリテーションを数人受けておられます。このような状況ですので、ADLの低下にともない島内での生活が難しくなり、島外の親族の元へ移られる方も多いようです。

島内の医療機関は湯島へき地診療所のみです。現在、医師1名、看護師2名で、医師は上天草総合病院の所属、看護師は上天草市役所の所属になります。診療時間は月・火・木・金の午前:9:00~12:00、午後:13:00~16:00です。島外医療機関からの診療応援もあり、歯科(月に3回、土日のどこかで。龍ヶ岳町樋島の道脇歯科医院)、整形外科(月に2回。第2水曜日の熊本リハビリテーション病院整形外科、第4水曜日の天草中央総合病院整形外科)、精神科(偶数月の第2金曜日。益城病院)があります。



▲湯島へき地診療所

診療機器として、心電図、レントゲン、超音波検査、上部消化管内視鏡、牽引、電気治療、除細動器、薬分包機、滅菌機等を使用しています。

後方支援病院は済生会みすみ病院や上天草総合病院になります。急患の搬送時は、湯島の若・中年住民で結成された消防団の力を借りて行っています。過去にはドクターヘリで搬送した実績もあります。

医師は2022年4月1日より赴任した空田健一(そらだ けんいち)です。

2016年に熊本大学を卒業し、初期研修後、2018年より熊本大学総合診療専門研修プログラム専攻医となりました。この2018年度は新専門医制度研修がスタートした年で、その目玉とされた総合診療専門研修を始めた専攻医は、全国で184人でした。

総合診療専門医として求められる能力に「包括的統合アプローチ」「一般的な健康問題に対する診療能力」「患者中心の医療・ケア」「連携重視のマネジメント」「地域包括ケアを含む地域志向アプローチ」「公益に資する職業規範」「多様な診療の場に対応する能力」があり、これらについて詳細な経験省察研修録を提出する必要がありました。総合診療だけでなく、内科、小児科、救急の研修が必要でした。第1回の総合診療専門医試験合格者は74名だったようです。熊大のプログラムからは4人が受験し、4人合格しました。私は公立玉名中央病院、天草地域医療センター、御所浦診療所で後期研修を行いました。



湯島では、薬剤を内服している理由、診療所に期待していること、ご自身の健康感などについてお聞きしながら診療をすすめて、受診が楽しみになっていただけるよう心がけております。



診療が終わると運動のため島を散歩した後、釣りに出かけます。ヒラメ、チヌ、太刀魚、キジハタ、スズキ、メバル、コチ、カサゴ、タイ等が釣れました。食事は、食べに行くところがありませんので自炊します。調理器具、調味料をいろいろ買いそろえ、釣った魚などを調理しています。

看護師は湯島出身の天津倫子(あまつ りんこ)さんと上天草市松島出身の須崎愛理(すぎき あいり)さんの2人です。天津さんは、患者さんの病歴、家族構成、キーパーソンなど把握されておられ、診療所に欠かせません。須崎さんは今年の4月からの勤務ですが、すでに湯島に溶け込んでおられます。須崎さんは、診療所での仕事は、地域に貢献していることが実感でき、大きなやりがいがある、はやく天津さんのようにできるようになりたいと話しておられます。今後、頼りになる看護師に成長していけるでしょう。一般的な看護師の業務以外に薬剤管理、会計、事務、清掃などの仕事も2人で対応されておられます。

診療所では「先生は、たくさんカレイを釣ったんだって」と言われることが多々ありました。湯島では、お互いがみんな知り合いで、何かが起これば、高速の伝言ゲームが始まるようです。島には、ちょっと住んだだけではわからない歴史や住民の関係性があるようで、ベテラン看護師さんには、地域と付き合っていく空気を読む力が備わっておられます。

こちらに来て、看護師が医師や住民をささえているような印象を持ちました。

今後も診療所一同がんばっていきますので、引き続きご支援、ご指導いただきたく、何卒よろしくお願い申し上げます。



ペーロンに参加して

上天草看護専門学校 46期生 体育委員



上天草看護専門学校46期生は5月16日に「リゾラテラス天草」でペーロンを体験してきました！当日は快晴でとても暑くペーロン日和で、皆楽しみにしていたのか、バスの中ではとても賑やかで元気でした。

ペーロンを初めて体験する人が多く、船に乗るときに激しく揺れてみんなからあがる悲鳴。危うく転覆しそうになりましたが、無事に出航することができました。漕ぎ始めるとオールが重く船がなかなか前に進みませんでした。みんなで声を合わせ協力して漕ぎ始めるとぐんぐん前に進むようになりました。はじめは小さかった声もどんと弾んでみんなの心が一つになった気持ちが出て、とてもうれしくなりました。漕ぐのに慣れてくるとようやく周りを見る余裕ができ始めて、「天草のきれいな海を間近で見る」「上を通るだけだった橋を下から見上げること」という今まで見たことがない光景に感動しました。

最後に3艘の舟で競争をすることになり、みんなで一致団結し全力で舟をこぎ最後まで結果がわからないような白熱したレースを行いました。ペーロンを終えて舟から降りた後「楽しかった」「またやりたい」という声が多くあがり、みんながペーロン活動を心から楽しむことができました。

今回のペーロン活動を通して、様々な事をみんなで協力し乗り越える大切さを学ぶことができました。クラスメイトと共に協力し、切磋琢磨しあひ立派な看護師になれるよう頑張ります！



研修会・勉強会の行事予定表

7月8日(金)	(学研・基礎研修) 安全な尿道留置カテーテルの挿入と感染管理	15:00～ 当院6階講堂
7月15日(金)	心臓リハビリテーション教室 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間、開催は中止します。	14:00～ 当院6階講堂
7月22日(金)	がんサロン 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間、開催は中止します。	13:30～ 当院6階講堂

編集後記

○今回は、2面での特集として、湯島へき地診療所を、所長の空田先生に紹介して頂きました。診療所を支えるスタッフの方々の紹介と、需要が高い科として、歯科（道脇歯科医院）・整形外科（熊本リハビリテーション病院と天草中央病院）・精神科（益城病院）の先生方も、湯島の方々の健康を支えておられる事、また消防団の結束で緊急時の対応をされている事を、紹介頂きました。湯島と言えば、最近「癒しのネコの島」と聞いていますが、私は、昨年8月に来られた研修医の先生に釣りに連れて行ってもらうから、釣りにはまっています。しかし波止からのサビキ釣りとタコ釣りが主で、釣果を見て、驚きとため息が出ています。

また、看護学校のペーロン体験では、声を出して共同協力し、同じ目標に向かって行う達成感・充実感が伝わってきました。コロナ禍になってから、一時こんな体験も出来なくなってきていましたが、感染に配慮しながらも、勉学・活動とも励んでください。（細川）

7月 診療案内

※は、熊大応援医師

	月	火	水	木	金	休診日
内科	和田 正文 林 広隆 小野 悠美	岸川 秀樹 和田 正文 原田 裕士 松田 圭史	林 広隆 小野 悠美 中村 太造	和田 正文 原田 裕士 高柳 宏史	細川 貴規 原田 裕士 小野 悠美	
	※7/5(火)の岸川医師の外来診療は休診となります。					
代謝内科	※阪口 雅司	—	—	岸川 秀樹	※小野 薫 (第3・5) ※大津 可絵 (第1・2・4)	
脳神経内科	—	—	—	林 広隆	—	
	※毎週木曜日、予約制の診療(午前)となります。					
腎臓内科	—	—	細川 貴規	—	—	
循環器内科	脇田 富雄	脇田 富雄	—	—	脇田 富雄	
小児科	船曳 哲典	※熊大	船曳 哲典	船曳 哲典 ※檜村 哲生 (第1・3)	船曳 哲典	7/25(月) 7/27(水) 7/28(木) 7/29(金)
整形外科	藤松 晃一	※上原 悠輔	藤松 晃一 (再診のみ) 村上 直也	藤松 晃一	村上 直也	
	※毎週火曜日の診療開始は10時50分からとなります。 ※毎週水曜日の藤松医師の診療は再診のみとなります。					
耳鼻咽喉科	—	※熊大	—	※熊大	※熊大	
眼科	粟井 麻衣子	竹下 哲二	古島 京佳	竹下 哲二	古島 京佳	
	※7/5(火)、7/7(木)の診療は古島医師の診療となります。					
皮膚科	—	—	—	江頭 翔	—	
泌尿器科	—	西 一彦	—	—	西 一彦	7/1(金) 7/19(火)
超音波・ 内視鏡センター	石山 哲	中村 太造	※松野 健司	—	※蔵野 宗太郎	
歯科・口腔外科	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	7/4(月)
	※午後は、13時～16時30分までの受付です。					
教良木診療所 応援	林 広隆 (午後)	中村 太造 (午後)	応援	応援	小野 悠美 (午後)	
御所浦診療所 応援	竹下 哲二 (午前)					

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分までです。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

※診療案内は都合により変更となる場合があります。ご了承ください。